

警 察 署 協 議 会 会 議 録

直方警察署協議会

開催年月日時	令和6年5月20日 午後4時00分 から 令和6年5月20日 午後5時30分 まで	
開催場所	直方警察署 4階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下10名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、刑事課長、 交通課長、警備課長、地域課長、宮若警部交番所長、総務第二係長
議 事 概 要		
【会長挨拶（要旨）】 新年度が始まり1か月が過ぎた。直方警察署長をはじめ署員の皆様には日頃から、地域の安全安心のため御尽力いただき感謝申し上げます。 警察署協議会では、地域住民と警察との懸け橋となれるよう、意見や要望を出し、警察からの協力要請等を地域住民の方々に伝えていければと思っている。今回、初めて参加される委員の皆様も、警察と意見交換できる良い機会と捉え、積極的に意見や要望を出していただきたい。 【署長挨拶（要旨）】 新しい委員の皆様、よろしくお願いします。当署も春の人事異動で7名の幹部が変わった。警察署協議会は諮問機関であり、しっかりと警察に対する御意見を出していただき、我々はしっかりと回答させていただく。今後とも忌憚のない御意見を願います。 【報告事項等】 - ニセ電話詐欺の現状と対策について（生活安全課長） - 水難事故の防止対策について（生活安全課長） - 災害対策等について（警備課長） - 交通死亡事故の発生について（交通課長）		

議 事 概 要

【質問及び回答】

- 委員から「若者の大麻の使用が問題になっているが、その原因は何か。」旨の質疑がなされ、生活安全課長から「ご指摘のとおり、大麻は若者の間で横行している。インターネットで「葉っぱ」や「野菜」などの隠語で販売されており、それを見た少年が売り手と連絡を取って入手したりしている。県下で検挙、補導した少年によると、初めて大麻を使用した経緯は、「友人から勧められた。」が46パーセント、「先輩から勧められた。」が22パーセントとなっており、興味本位からの使用が多くなっている。警察では徹底した検挙活動や薬物乱用防止教室を開催している。今後も学校や地域の方々と連携しながら薬物乱用防止を行っていく。」旨の回答がなされた。
- 委員から「福岡県内でSNS型投資・ロマンス詐欺が多発というニュースが流れていた。その内容や実態、被害状況（性別や年齢層等）について教えてほしい。」旨の質疑がなされ、生活安全課長から「SNS型投資・ロマンス詐欺については、本年1月から3月末までの3か月間で、県下で144件、約15億円の被害額となっており、インターネットを通じて被害に遭っているケースが多い。よって、ホームページやSNSを活用した広報などをして、広く一般の人に周知してもらうようにしている。そのほか金融機関に対し、高額な振込をする客などへの声掛け、警察への連絡などの協力要請も行っている。」旨の回答がなされた。
- 委員から「直方警察署が発行している『のおがた交通取締りしんぶん4月号』に掲載されている直方警察署管内の交通事故発生件数に関し、直方市の発生件数が管内の他の市町に比べ多くなっているが、何か特徴的なことがあれば教えてほしい。」旨の質疑がなされ、交通課長から「本年4月末現在の直方市内の交通事故の特徴として、車両相互の追突や出会い頭の事故が多く、発生時間帯は16時から17時台の2時間、発生場所は感田小学校区が多くなっている。直方市以外でも宮若市や小竹町でも増加しており、その明確な原因は判明しない。交通事故の発生が多い場所を分析し、多発場所を中心としたパトカーや白バイによる警らや速度違反取締り等の交通指導取締り活動を引き続き行っていく。」旨の回答がなされた。
- 委員から「『のおがた交通取締りしんぶん』は、各戸に配付しているのか。」旨の質疑がなされ、交通課長から「各戸への配付はしておらず、毎月、直方警察署のホームページに

議 事 概 要

掲載している。」旨の回答がなされた。

【若手職員（女性3名）の意見発表】

○ 委員から

「しっかりとした目標を持って警察職員になっていることに感心した。」

「希望する部署へ配属されるよう日々努力して欲しい。」

「幹部の方は彼女たちへのサポートを継続してやって欲しい。」

「女性職員がもっと活躍できる場だと思うので、目標を高く持って頑張ってもらいたい。」

旨の意見がなされた。

【署長総括（要旨）】

○ 若手職員のサポートは署員一丸で行っていくが、希望のポストへの登用は、自分自身で努力し、切り開いていってほしい。県警では、女性職員の「キャリアハイ」をうたっており、前回の人事異動で女性職員が県警初の署長や機動隊の副隊長に就任するなど、女性職員が様々な部門で幹部として活躍している。当署の女性職員の今後の活躍にも期待している。

○ 災害には、予測できる災害と予測できない災害がある。地震などは予測が難しく、発生時は自助・共助が重要となる。地域全体または各自が有事を意識し、事前準備をし、日頃から備えをしておくことが必要である。また、我々公的な立場の者も、日々、備えや訓練をし、資器材を確認して、いざ発生した際は、優先順位を決めて行っていかなければならない。

○ 直方警察署では、本日の説明で紹介した「のおがた交通取締りしんぶん」などをホームページ等に掲載して様々な情報を発信している。また、交通死亡事故等特異な事件事故の発生については、「発生速報」として、各交番・駐在所がその地域に発信している。住民の方により早く情報を共有していただき、被害防止・事故防止に努めていただきたい。